



花巣蜂

は ち す は な

令和7年10月31日 第7号
新潟市立赤塚中学校
全校生徒147名 男子78名 女子69名
TEL 025-239-2029 FAX 025-239-3313
E-mail j703akatsuka@city-niigata.ed.jp

『常識をぶっ壊す?!』



スマートフォンなどで文字入力するとき、フリック入力を使っている人が多いと思います。フリック入力とは、キーボードで文字を入力する際に、表示されたキーをタップした後に、指を特定の方向に素早く滑らせることで文字入力を行う方式のことです。この入力方式に慣れると、繰り返しタップする従来の入力方法よりも格段に速く文字入力ができるようになります。

このフリック入力を発明した小川コータさんは、フリック入力の特許をマイクロソフト社に売却して人生100回分稼いだとして知られています。『発明で食っていく方法、全部書いた。』（家の光協会）という著書があり、その中で、「発明」は魔法の杖、「発明」はアートだと述べています。そして、「発明」もアートも根っこは一緒に、「世になかったものを作る」「人を感動させる」の2つが「選ばれ、残るために必須」とのことです。

小川さんは、「スーツケースって、使わないとき邪魔じゃない？」と考えました。これを解決するため、常識的な人は「薄く折りたためるスーツケース」を考えるでしょう。しかし、それではアートな発明とはいえません。そこで、『常識をぶっ壊す』という観点から発想してみました。しまう方法ではなく、出しっぱなしにするのはどうか。スーツケースは横に開くのが常識だが、上に開くようにするのはどうか。使わないとき、押し入れにしまうのではなく、キャスターを外して部屋で棚として使えばいい。そこで、10秒で棚になるスーツケースを発明しました。

『常識をぶっ壊す』例をもう一つ。発明家の渡辺未来雄さんです。初めて自転車に乗れたときのことを思い出してみてください。小学校入学前後という人が多いのではないのでしょうか。渡辺さんは、補助輪をつけてペダルを回せるようになったら、補助輪をとってバランスをとる練習をするから、転ぶことが多いと考えました。そこで、バランスをとることができてから、ペダルをこぐ練習をすると、3歳で自転車に乗れるようになったのです。渡辺さんが発明したのが「へんしんバイク」。初めはキックバイク、後でペダルを付けると自転車にすることができます。しかし、キックバイクが普及し、三輪車にのる機会が減ったため、ペダル回しの苦手な子が増えました。そこで発明したのが、「へんしんバイク」を梱包していた段ボール箱を使ったペダル練習スタンド「ペダルくん」です。廃棄するしかなかった段ボール箱を使用することは、エコで時代の流れにもあっています。

このようなお話を聞いて、自分も発明したいと思った人はいませんか。そんな人に、小川さんは、発明マインドをオンにする秘訣を教えてください。そのための練習法は4つです。まず、①身の回りの発明を探すこと。例えば、ティッシュ。100年前に発明されました。②「イラッ」を探すこと。ティッシュが発明されるまでは、1枚とるのにイライラしたことでしょう。イライラの数だけ発明があります。③時代の要請を探すこと。時代が進めばニーズが変化します。ティッシュの箱は、資源ごみとするため、畳みやすくしたり、ビニール部をとったりしています。④常識を探すこと。パソコンの画面はゴーグル型など、四角の横長とは限りません。常識を見つけて、ぶっ壊すことから発明が生まれます。みなさんも発明マインドをオンにすることで、日常的に発明を生みだすことができるかもしれませんね。

合唱祭～響かせよう☆心のハーモニー♪～

10月25日（土）に、多くの保護者・地域のみなさまの参観をいただき、令和7年度合唱祭が開催されました。実行委員長の3年A組〇〇〇〇〇さん、副実行委員長の3年B組〇〇〇〇〇さんを中心に、スローガン『響かせよう☆心のハーモニー♪』のもと、各クラスとも練習の成果を発揮し素晴らしい合唱を披露しました。それぞれの学年・クラスの良さを感じることのできる合唱祭となりました。また、合唱祭実行委員会の丁寧な準備により、当日は大変スムーズな運営となりました。

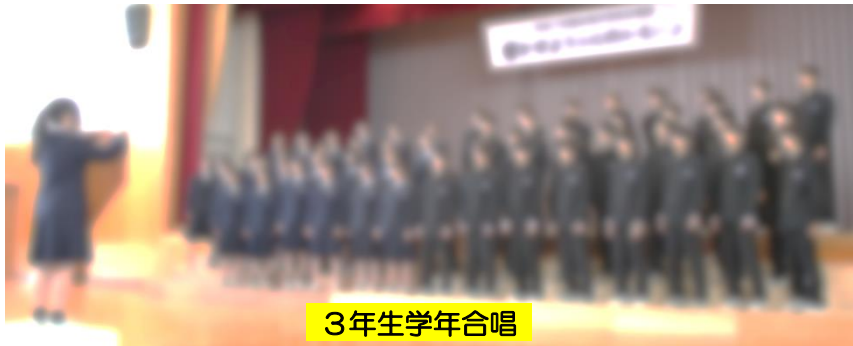


合唱祭 実行委員長 3年A組 〇〇〇〇〇 さん

合唱祭を終えて、改めて合唱に深い感動を覚えました。実行委員長として準備や進行に携わり、各クラス・学年の歌声を聴き、その響き渡る素敵な歌声に感動しました。

音楽部として約2年半、仲間と切磋琢磨して意識を高め合い、合唱を通じて絆を深めてきました。私にとって最後のステージでは、全員のここまでの努力の証、想いが一つになり、そのすべてが輝き、最高の演奏ができました。

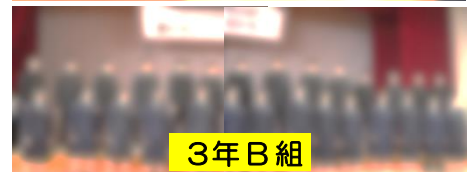
この合唱祭を通して、仲間と音楽や人としての絆を創り上げることの喜びや、人の心に響き、心を動かす音楽の力を改めて感じました。1、2年生のみなさんには、合唱の良さをこれからも感じ、大切にしていってほしいです。



3年生学年合唱



3年A組



3年B組



合唱祭 副実行委員長 3年B組 〇〇 〇〇 さん

今回の合唱祭は、私たちにとって最後の合唱祭でした。そこで、悔いの残らない合唱祭にしようと思いました。練習が始まった頃は、みんなの気持ちが揃わなかったり、パートで声が揃わなかったり、あまり進まない日もありました。それでも、テンポのとり方や強弱などの小さい所の意見を出し合い、パートごとで意見交換をしました。本番では、練習などで一人一人が頑張った結果、素晴らしい合唱になりました。この合唱祭を通して、私は仲間と力を合わせれば乗り越えられるということを実感しました。ですから、クラスや3学年のみんながここまで頑張ってくれたことに感謝の気持ちでいっぱいです。



2年A組



2年生合唱祭 実行委員 2年A組 〇〇 〇〇 さん

私たち2年生は1クラスしかなく、同じメンバーで2曲歌いました。

最初は他のパートにつられるなど、様々な課題がありましたが、パートリーダーなどと一緒に壁を乗り越えるたびに、クラス全体の雰囲気も良くなり、絆が深まったと思います。

昨年に比べ、みんなが成長して、とてもいい顔をしていました。円陣をしたときも2Aならではの「青春」を感じました。

来年は今年遂げられなかった「〇〇先生を大号泣させる」という目標をクラス一丸となり、達成させたいです。



1年生学年合唱



1年A組



1年B組



1年生合唱祭 実行委員 1年B組 ○○ ○○ さん

私たち1年生にとって、初の合唱祭で、とても緊張しました。ですが、私たちは今までパートごとに音程を合わせる練習をしたり、自分たちがよくできているところとできていないところを考えたりしながら練習してきました。時にはうまくいかないこともあったけれど、みんなで励まし合いながらがんばりました。緊張したけれど、みんなで協力して練習してきたおかげで、今までで1番きれいな合唱ができました。

2、3年生の合唱を聞いたときは、やっぱり流石だなと思いました。来年は、そんな2、3年生のような合唱がしたいです。



音楽部合唱

前期の振り返りと後期の抱負！

10月は、ちょうど学校生活の折り返しとなります。全校で、「キャリア・ノート」をもとに、学年初めに書いた「目標」と、「そのために取り組みたいこと」について、学習面・生活面・家庭や地域での取組を振り返り、後期に向けて挑戦したり、行動したりしてみたいことを考えました。ご家庭でもご覧いただいたことと思います。また、10月10日（金）の前期終業式では、各学年の代表生徒から『前期の振り返りと後期の抱負』を発表してもらいました。すべての生徒が、前期の反省を後期の学校生活や活動に生かして、「すべての生徒が3年間を楽しく過ごせる学校」を目指していきたいと思います。

『前期の振り返りと後期の抱負』 1年B組 ○○ ○○ さん



私は、学年委員長として、特に1学年朝会での声掛けをがんばりました。最初は緊張することが多くあったけれど、回数を重ねることによって少しずつ自信がついてきました。しかし、全員の意見を取り入れながら進めることや、時間配分の難しさを感じました。学年目標である『超仲良く・超傾聴・超協力』の三超（山頂）達成に向けて、みんなが少しずつ意識して行動できるようになってきました。しかし、達成度のアンケートをとったところ、まだまだこの学年は伸びしろがあるなと感じています。

個人的には、部活動と勉強の両立を目標に、自分のペースで計画的に取り組みました。後期もさらに部活動のバスケットボールでのレベルアップと、学習面では自身の定期テストの点数を上げていけるように日頃から計画的に学習に取り組んでいこうと思います。

『前期の振り返りと後期の抱負』 2年A組 ○○ ○○ さん



僕が前期に頑張ったことはバレーです。僕がバレーを始めたのは、7年間やっていたサッカーをやめたことがきっかけです。なぜ、バレーを選んだかというと、アニメや日本代表の試合を見たり、実際に体育でバレーをしたりして、とても楽しかったからです。6月末からバレーを始めてできるようになったことは、レシーブやスパイク、サーブです。全体的に上手くなって、9月の新人戦でも活躍できました。バレーを始めたときは、不安があったけれど、今はとても楽しいです。挑戦してよかったなと思いました。後期もたくさんの方に挑戦していきたいです。

後期の目標は、バレーのさらなる上達です。そのために、2つのことに取り組みます。1つ目は、1回の練習ごとに目標を決めて、それを目指して練習します。2つ目は、チームの協力を高めることです。そのために、お互いのプレーについて、良い所と、直したらさらに良くなる所を話し合いたいと思います。バレー以外の目標は、クラスの人たちともっと仲を深めることです。そのために、みんなとたくさんしゃべったり、平等に接したりしたいです。そうして、今よりも団結力を高めたいです。2Aは元気で楽しいクラスです。もっとみんなと仲良くなって、後期もみんなで頑張りたいです。

『前期の振り返りと後期の抱負』 3年B組 ○○ ○○ さん



私が前期頑張ったことは2つあります。1つ目は部活動です。私はソフトテニス部に所属していました。6月に最後の大会を控えていたため、一生懸命に部活動に取り組みました。私は、バック回転をかけることが得意なので、大会で発揮できるようにたくさん練習しました。結果は、勝つことができなかったけど、自分の力を出しきることができ、得意な技を使って試合に臨むことができて良かったです。

2つ目は勉強です。夏休み中は、Ⅱ期テストや実力テストに向けて、目標点を達成できるように頑張りました。私は、暗記系や計算問題が苦手なので、一つ一つに時間をかけて勉強しました。苦手なところを克服するために、ワークやプリントをくり返し解き、自分なりにまとめることを頑張りました。その結果、Ⅱ期テストでは、前回よりも点数が上がり、目標点数を超えることができました。

後期では、勉強はもちろん、私立高校に向けて面接練習も始まります。自分の行きたい高校に合格できるように頑張ります。

11月の主な予定

11/3(月)	文化の日	11/17(月)	SSP 講演会 フッ素洗口
4(火)	Ⅲ期テスト(1日目)	18(火)	進学説明会(5・6限) アフタースクール(数)
5(水)	Ⅲ期テスト(2日目) 選挙管理委員会	19(水)	アフタースクール(英)
6(木)	生徒朝会 一斉研につき3限授業	20(木)	水辺の音楽会 3年感染症予防教室
7(金)	専門委員会	21(金)	立会演説会・投票 部休日
10(月)	教育相談アンケート フッ素洗口	23(日)	勤労感謝の日
11(火)	清掃なし	24(月)	振替休日
12(水)	アフタースクール(数)	25(火)	全校朝会 短縮時程 教育相談①
13(木)	保小中研修会短縮4限授業 ALT	26(水)	短縮時程 教育相談② 部休日
14(金)	短縮時程 アフタースクール(英)	27(木)	短縮時程 教育相談③ ALT
15(土)	3年生実力テスト	28(金)	短縮時程 教育相談④

* 11月10日(月)～28日(金)は読書強調週間です。この機会に読書に親しみましょう。

11月17日(月)SSP 講演会は新潟お笑い集団 NAMARA から森下英矢様を講師にお迎えします。